

高知新聞 9月25日(金)に「中学校特派員だより」に掲載されました。今回で3週連続して、後川中学校の記事が掲載されました。紹介記事をお知らせします。掲載おめでとうございます。

はたのうに興味

★四万十市・後川中★

学校で高校説明会がありました。

私が心に残ったのは「はたのう」です。知り合いの人もはたのうに行っていたし、何より生き物、命の大切さについて学びたいからです。(中1から高校を決めるのは、ちよつと早い気もするけど)

あと、高校に行ったら勉強より運動をがんばりたいです。(あんまり言うてはいけない気もするけど)

(1年、林海風特派員)

言葉は私たちの生活に欠かせないものの一つです。自分の考えを伝えるのにも、相手がどのように考えているのかを知るのにも言葉は欠かせません。知識や情報を得るのにも言葉は重要な働きをします。私たちは、時と場合に応じて、いろいろな言葉を使って自分の思いを伝えています。その言葉は相手に影響を与え、自分自身も影響を受けます。だからこそ、よい影響を伝える言葉を積極的に使っていきましょう。さあ、これからは素直な気持ちを大切に自分の思いや考えをどんどん表現していきましょう！

今回は「座右の銘」を紹介します。座右の銘とは、いつでも心に留めておきたい名言です。考え方や生き方を教えてくれる言葉が多く、自分自身の成長に役立つことが多くあります。ここでは「勉強したくなる座右の銘」を紹介します。声に出して読んだり、紙に書いたりしながら意味を感じ取るのもよいかもしれませんね。

☆ 新しいプロジェクトを検討するとき、我々はとことん勉強する。表面だけではなく、じっくり中身まで。そしてそのプロジェクトを開始するとき、自分たちの計画を最後まで信じる。自信をもって、最良の結果をめざして最善の努力をする。

〈ウォルト・ディズニー〉

アメリカのアニメーター。ミッキーマウスの生みの親、ディズニーランドをつくる。

☆ 考える力とは学校で学べるものではない。一生を通じて身につけるものである。勉強は社会生活にうるおいを与えるすばらしいもの。本来は楽しみながらやるものであって、義務でやるものではないんですよ。

よい勉強方法はないかって？自分で経験するというやり方を超える方法はないね。想像力は知識よりも大切である。知識には限界がある。しかし、想像力は世界を包む。

〈アインシュタイン〉

ドイツ生まれのユダヤ人で理論物理学者。20世紀においてもっともすぐれた物理学者と呼ばれる。「光量子仮説に基づく光電効果の理論的説明」でノーベル物理学賞を受賞する。